

校長通信「つぶやき」 佐伯市立鶴谷中学校 校長 渡邊和彦

令和6年12月4日 第19号(通算第74号)

○やらかした

高級な物は何一つ無いけど、スニーカーが何足かあり、当然ですが自分で洗い、干し、大切にすべきだとは自覚しています。

ところが、長いこと怠りましたので、家に誰もいない日に、洗おうと決意し、考えたのが「洗濯機」確かコインランドリーで靴が洗えたり、乾燥できたような気がしたので、ドラム式の洗濯機に3足、紐は外してぶち込み、乾燥まで設定して待ちました。

しばらくするとゴム臭いというか、化学製品の工場の様な匂いが立ちこめ(すでに乾燥状態)慌てて止めようとしたけどドアが開かない(温度が上がりすぎると安全対策で開かない設定らしい)電源コードを抜いてみても無駄。できあがったスニーカーはどれもアントニオ猪木さんの(ファンの方ゴメンナサイ)あの有名な顎の様に、あるいはアラジンと魔法のランプの登場人物が履いている靴のように、つま先がそり上がっている。(?)マックスに慌てて靴底を修正する。紐を通す。履く!!!!縮小されている!靴底が硬くなっている!ウレタンが、ゴムが、布地が!!!

履けないことはない。無理矢理履く。爪が痛い。ゴメンナサイ。人には失敗はつきものです。しっかり説明を読まなければいけません。

先日観察した本校の家庭科の授業でも「食品表示」について熱心に学んでいました。反省します。そして、ハーフブーツが恋しい季節になりました。ティンバーランド?高いんだろなあ・・・